

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	59
支出年月日	平成 30 年 / 月 4 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料(作成)費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
支出内容 (按分の計算方法)	リコーリース コピー機リース 1月分 13,824
その他	

日本共産党芦屋市議会議員団 御中

発行日 2018年01月12日

領収証番号 [REDACTED]

リコーリース株式会社 [REDACTED]

東京都江東区東雲1-7-12

領 収 証

毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

印紙税申告納付につき江東区税務署承認済

領 収 日	2018年 1月 4日
領 収 額	13,824 円

お支払方法	口座振替
振替口座	[REDACTED] <small>口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。 ニホンキョウサントウアシャシキ"カイキ"インタ"ン</small>

領収明細書

契 約 番 号	請 求 期 間	回 数	金 額	消 費 税 等
[REDACTED]	18. 1. 1~18. 1. 31	14	12800	1024

続きは裏面をご覧ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	60
支出年月日	平成 30 年 1 月 14 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	



あましんキャッシュサービスご利用明細票
いつもご利用いただきありがとうございます

お取引内容	お取扱日	機番	お取扱番号	支店コード	口座番号
お振込	18-01-14	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
お取扱枚数					お取引金額
万円 千円 百円 十円 5円 1円					¥230,040
お取扱店		手数料	1617	*****	
[REDACTED]		¥540			

印紙税申告納付につき尼崎税務署承認済

[REDACTED] 口座番号 [REDACTED] 振込番 [REDACTED] 電信扱
 カ) カンサイキヨウトウインサツシヨ 様
 ニホンキヨウサントウアシアシキカイキインクワン 様
 電話番号 [REDACTED] 振込は01月17日付です



裏面のご案内もあわせてご覧ください。

支出内容 (按分の計算方法)	市議団ニース 208号 振込手数料	540
その他		

御見積書

見積第 [] 号
2018年1月5日

日本共産党芦屋市会議員団 御中

TOTAL COMMUNICATION
関西共同下記の通り御見積りいたします。
何卒御用命の程、宜しくお願ひ申し上げます。株式会社 関西共同印刷所
〒531-0076 大阪市北区大淀中3-15-5
TEL 06-6453-2564
FAX 06-6452-4980

納期

納品場所 貴社ご指定場所

支払条件 従来通り

有効期限 御見積後1ヶ月

営業担当 []

部長	課長	担当	[]
----	----	----	-----

御見積金額(税込) ¥230,040-

仕様 型 : B4紙割(縦382×横271)

頁数 : 2頁

刷色 : 2/2

用紙 : エバーライトロイヤル B巻 48.0kg T目

部数 : 38,000部

No	品名	サイズ	頁数	数量	単価	金額	税
1	芦屋市議団ニュース 206号	B4紙割 382×271	2	38,000部	5.61	213,000	外
2							
3							
4							
5							
6							
	小計					213,000	
	消費税					17,040	
	合計					230,040	

<備考>

上記金額でご請求させていただきます。ご確認よろしくお願ひいたします。

レイアウト・原稿・写真等御見積後に変更ある場合は、内容に応じて追加料金をご相談させて頂くことがあります。
2014年4月以降の納品分より新税率でご請求させていただきます。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	61
支出年月日	平成 30 年 1 月 17 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

領 収 証 日本共産党芦屋市会議員団様

金 額 ¥230040-

入金内訳	現金	230040
	小切手	
	手形	

市議団ニコース206号 印刷費

2018年 1月 17日 上記正に領収いたしました。



株式会社 関西印刷所
 本社 大阪市北区東船場 15番5号
 TEL 大阪 06-6641-1182
 京都営業所 京都市中京区 錦町 1番1号 (吉田ビル)
 TEL 京都 075-251-5943



支出内容 (按分の計算方法)	市議団ニコース206号 38000部	230040
その他		

日本共産党 JCP 芦屋市議団 ニュース

2018年 冬号 No.206

発行・日本共産党芦屋市議会議員団
電話：0797-38-2047 (FAX兼) Eメール：a-jcp@pure.ne.jp

2017年度の第4回定例会市議会が11月24日から12月22日まで開催されました。

市長から15件の議案が出され、日本共産党は市営住宅指定管理関連の2件の議案に反対をしました。

(いずれも賛成多数で可決されました。)

また市民から請願1件陳情2件が提出されました。請願には紹介議員になりましたが反対多数で不採択になりました。また新浜保育所保護者会から出された幼保統合の見直しを求める陳情や福祉職員の労働条件改善を求める陳情に賛成しましたが、反対多数で不採択となりました。市民の声が届かない今の議会ですが、日本共産党は実現のために奮闘しました。

平和とくらし 市民の声を届けるために 今年もがんばります



数の横暴が国会でも市議会でも歪みを作り出しています。一方で市民との共同が新たなステージを切り開いています。市民とともに道徳と正義で政治を動かす、社会を変える力を地域からしっかりと広げていく年にしたいと思えます。



昨年末、南芦屋浜への郵便局・ATM設置のための2度目の政府・関係機関への要請をするなど、議員活動を通じて様々な経験をしました。地域の課題に取り組む中で、政治の果たす重要性を実感しました。今年も頑張ります！



お健やかに新年をお過ごしのことと存じます。本年も市民の皆さんからのお声をよく聞き、笑顔で安心して幸せに暮らせるように声を上げてまいります。本年も大きなご支援をよろしくお願いたします。

日本共産党

請願・陳情採択に全力

留守家庭児童会
すぎのご学級(岩園小)の
待機児童ゼロに

新年度には今の1学級を分割して4年生を含む待機児童の解消を求める請願が、芦屋市学童保育保護者会から出されました。1学級50人定員が、今年登録児童が60人と大規模になり、低学年にも待機が発生しています。昨年教室が改修され広くなり、分級は可能です。子どもの発達保障や保護者の安心のために2学級運営を求めるものです。新たな指導員の雇用や管理コスト等の予算増は認められないとの反対意見が多数となり、請願は否決されました。

福祉職員の
労働条件改善を

福祉保育労組など4団体からの陳情で、人員不足の背景にある低賃金や職員配置基準の低さがあり、その改善を国に求めて芦屋市議会から意見書を提出してほしいというもの。

民間の保育所や特別養護老人ホームでは、必要な職員が集まらないために待機者がいながら受け入れられない事態があり陳情の趣旨は切実な課題です。しかし、委員会審査では賛成少数で不採択となりました。

市立
新浜保育所の
存続を

昨年2月に発表された統合計画をうけ新浜保育所の保護者の間で大きな不安が広がりました。統合により定員が大規模になること、待機児童解消につながらず、保育の質についての懸念などが示されました。保育所に通う子どもたちの最善の利益を最優先に、全面的な見直しを求め全保護者の総意として、保護者会から提出されました。採択を主張しましたが、反対多数で不採択となりました。

平野議員に不当な「懲罰」

「言論の府」としての市議会のあり方が問われています

12月市議会で平野議員の一般質問が「申し合わせ」の時間(40分)よりわずかに超過したことに、議会の多数が不当な懲罰を科しました。問題のポイントは何か振り返りました。

Q 質問の時間超過をめぐっての問題ですが、どのように見たらよいのかポイントを...

A 一般的に時間超過はこれまでもあったことですが、議会は「言論の府」ですから、もし途中で時間がきても発言を機械的に切るのではなく、速やかにまとめるというのが通常です。

Q 平野議員も副議長の「まとめて下さい」との議事整理に従ってまとめていたんですよね。

A はい、30秒ほどですね。議会運営に通じた有識者(※)も時間超過に対しては「後2分以内」などと猶予をもってまとめてさせるのが妥当だと解説しています。

Q それが常識的な対応ですよ。副議長も最初はそのつもりだったのに、中島健一議員のヤジが執拗で、マイクスイッチを切ってしまったようですね。

A いつもと違ったのが、中島健一議員の執拗なヤジで、それが殊の発端と言えます。

Q 謝っておけばここまでにはならなかったのではとの見方もありますが...

A マイク切断という異常な事象で、そういう話ではなくなったですね。

Q 数十秒の問題で長時間かけての「集団いじめ」みたいで、芦屋市議会は何をやっているのかと思いますね。

A ほんとにそうだと思います。芦屋市議会における民主主義が問われています。

※中島正郎氏：全国市議会議長会事務局次長など歴任。著書に「地方自治の焦点」「例解地方議会証書」「地方議会の知識」「Q&A 議長・委員必携」など多数。

「豊かでしっかりとした議論」はどこへ?

三年前に制定された芦屋市議会基本条例は「より良い芦屋市の姿を市民とともに考え、さらに豊かでしっかりとした議論ができる議会

を目指してまいります」と誓っています。この理念はどこへ行ってしまったのかと問われる芦屋市議会の現状です。

本会議一般質問から

平野 貞雄

☎22(0248)

E-mail
hirano4@nifty.com



石炭火力発電計画で市の姿勢を追及 自然災害でのJアラートへの信頼確保を

環境に重大な悪影響を及ぼす神戸製鋼の石炭火力発電所増設問題で質問。神戸製鋼の「データ改ざん」発覚後も、環境アセスメントのデータは正しいものとの前提で計画を認める答申書を芦屋市環境審議会がまとめており、審議会事務局である市の姿勢を追及しました。平和と安全に関連して、北朝鮮の核開発・ミサイル発射は許されないと

前提に、宇宙空間を飛ぶミサイルに対してJアラートを使って国民に避難をよびかけるのは非現実的で、石炭火力発電所増設が「国民の政府に対する信頼が失われることになるのではないか」と危惧を表明したことを紹介。自然災害時にこそ求められるJアラートへの信頼が損なわれないよう自治体としての問題意識を求めました。

●その他の質問…「市立幼稚園・保育所統廃合問題について」
「マンション等集合住宅の防災について」

森 しずか

☎32(0019)

Gmail
sizusizu.k@gmail.com



南 芦屋浜に郵便局・ATM設置のために 市と県は具体的な検討をすべき

「いつになったら、できるの。早くつくってほしい」まちづくり完成を来年に控え、設置が具体化されない状況に地域住民からは切実な声が上がっています。市は、県とともに地域の状況変化を日本郵便やゆうちょ銀行に伝え要望しているといいますが、開発責任者として市の「本気度」がいま問われているのではないのでしょうか。誘致のために県と市は具体的に協

議をし、積極的に提案をすべきと質しました。市は街が完成したら、判断する旨を答弁。市に対して、人口増の取り組みは当然だが、採算性を優先する企業側ではなく、住民の立場で取り組むように求めました。この質問を終えて、昨年12月末に総務省と日本郵便、ゆうちょ銀行本社に郵便局・ATM設置の要望をしました。

●その他の質問…「芦屋の国保について」

ひろせ 久美子

☎22(7279)

E-mail
kumkuma-50@zeus.eonet.ne.jp



市 職員の長時間労働について

「過労死」は企業だけの問題ではなく地方公務員にも広がっています。芦屋市も例外でなく問題であるとして取り上げました。一般職員、管理職員が「過労死ライン」と言われる残業が月80時間を超える勤務をしている実態の把握と対策について質しました。正規職員と非正規職員との割合が40%だが、必要な個所に人員が配置されているかと質し、

過密な業務が続かぬよう求めました。安倍政権のもとで、100時間まで残業をしてもよいと方針が掲げられていますが、それでは過労死がさらに広がります。職員が心身ともに健康であることが、市民の頼りに応えることにつながると指摘しました。プロジェクトチームを作り長時間労働は正面向け対応を進めるとの答弁がありました。

●その他の質問…「学校給食費の無償化について」

なんても相談会
とすれば事前に
ご予約ください

1月24日(水)
午後6時～
芦屋市民センター208室

高木由幸弁護士(あいおい法律事務所)と市会議員がご相談をお受けします。当日の受付は19時までです。
TEL・FAX (38)2047 [市会館]

市会
ミニ情報

1月末に
臨時議会の見通し

12月22日、市民団体から、公立幼稚園の3年保育実施を求める条例と幼稚園の園圃条例を撤回するふたつの条例制定を求める直接請求が出されました。法定必要定数1604人をはるかに超える直接請求署名6888筆が選挙管理委員会に提出され、受理されたものです。これを受けて1月末に臨時議会が開かれる見通しです。

日本共産党の提案が実る!

ハートフル跡地が認可保育園に

ハートフル福祉公社の建物老朽化にともなう分庁舎への移転について、その跡地利用を日本共産党は公立保育所か認可保育園の開設で活用するように求めていました。この度、保育園を誘致することが決まりました。事業者は、日本共産党が問題だと指摘してきた営利企業は排し社会福祉法人と限定され、あわせて分庁舎に設置される0歳から2歳までの小規模保育所も同じ事業者に運営させる予定です。

市営住宅は福祉の施策 市営住宅の指定管理に反対

「住まいは人権」と言われるように市営住宅は単に住宅の提供だけでなく、市民の暮らし全体を支援するものです。個人の情報を扱うため丁寧な対応が求められ、暮らしを支えるという極めて人権保障に関わる福祉の役割を行政が担うべきであり、民間営利企業にゆだねることに反対をしました。またその指定管理料が含まれる第77号議案補正予算も反対しましたが、共に賛成多数で可決されました。

8件のパブリックコメント
(市民意見募集)
1/26(金)まで

市民の意見を市政に反映させるチャンスです!

(詳しくは市ホームページもしくは市役所にお問い合わせください)

- 第4次芦屋市男女共同参画行動計画
ウィグス・プラン(第2次芦屋市女性活躍推進計画を含む)(原案)
「女性活躍社会」が確立しているが、「活躍」というイメージにとどまらず、男女ともに生き生きと暮らせる社会こそ求められるのでは
- 第2次芦屋市配偶者等からの暴力対策基本計画(原案)
いわゆるDVの防止対策で、あらたな人権問題として対策強化が課題
- 芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画(原案)
国が奨める「我が事・丸ごと」の合言葉で社会保障としての障害児・者福祉の位置づけが定まることのないように
- 第8次芦屋すこやか長寿プラン21(原案)
介護等高齢者福祉の計画だが、「我が事・丸ごと」が強調されて社会保障から自助・互助への変質が進んでいないか
- 芦屋市いじめ防止基本方針(改定原案)
いじめへの対処とともに、子どものストレス等、背景にある社会問題への視点も
- 第3次芦屋市健康増進・食育推進計画(原案)
健康や食をとりまく問題として学校給食費の無償化、「食の貧困」への対応として「子ども食堂」などのとりくみは
- 芦屋市総合交通戦略(原案)
バス路線のない地域でのコミュニティバス、自転車と歩行者の安全対策などまだまだ課題が
- 芦屋市住宅マスタープラン(原案)
全市民対象の計画で、老朽化・空家対策などの課題があるが、住宅困窮対策としての公営住宅増設も必要では

JR芦屋駅前地区のまちづくり

合意形成への市の努力が求められています。

JR芦屋駅前再開発に伴い施設建築物の計画等に関して適切な助言・提案を受けるために事業協力者を募集し、東急不動産竹中工務店共同企業体が選定されました。
地域や市民の合意形成に向けた丁寧な市の努力が求められています。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	62
支出年月日	平成 30 年 1 月 29 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
<p>30.01.29 4,037 SMBC(コナミ 927)</p>	
支出内容 (按分の計算方法)	神戸新聞 1日分
その他	

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	63
支出年月日	平成 30 年 1 月 30 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 <u>広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
支出内容 (按分の計算方法)	3/17日 議案説明のための市政報告会 2400
その他	





芦屋市立地区集会所（茶屋 集会所）（該当欄にチェックを入れて下さい。）

使用許可申請書 使用許可書 領収書

使用変更・取消申請書 利用料金減免申請書

●集会所で登録した番号を記入してください。 _____ 番

●登録番号と同じ内容、申請者、使用責任者、行事の名称、行事の内容の場合に●の記入は省略できます。

使用日時（ <input type="checkbox"/> 変更・取消使用予定日時） 平成 30 年 2 月 17 日（土） 午前・午後 13 時 00 分から 午前・午後 17 時 00 分まで	申請日 平成 30 年 1 月 30 日
使用（予定）室 <input type="checkbox"/> 洋室 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> 和室 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 老人いこいの場	●申請者 (住所) 芦屋市精華町7-6 (電話) 0797-38-2047 ふりがな 平野 貞雄 (氏名) (団体名) 日本経済学芦屋市議会連盟
予定人数 25人	●使用責任者 (住所) (電話) ふりがな 同上 (氏名)
●行事の名称 市政報告会 ●行事の内容（できるだけくわしく） 日本経済学芦屋市議会連盟 市政報告会	
施設利用料金 2,400 円	
減免利用料金 円 (円 × 0.7 = 円)	
利用料金の減免を受ける場合その理由 全額免除 <input type="checkbox"/> 芦屋市が主催する行事に使用するとき <input type="checkbox"/> 集会所指定団体（町内自治組織・老人会・子ども会等地域住民で組織する公共的団体）が地域活動を目的とした行事に使用するとき <input type="checkbox"/> その他（ ） 30%免除 <input type="checkbox"/> 市が共催する行事に使用するとき <input type="checkbox"/> 市民会館指定団体が公共の目的の行事に使用するとき（指定番号 ） <input type="checkbox"/> 社会教育登録団体が社会教育に関する事業に使用するとき（登録番号 ） <input type="checkbox"/> 市内に所在する国及び、地方公共団体の機関が直接公共のために使用するとき	(該当欄にチェックを入れて下さい。)
※減免を受ける場合は登録証を提示ください。	
変更・取消による利用料金還付額 既納利用料金 円—(変更取消後の)利用料金 円=還付額 円(還付率 %)	
既納利用料金 円—(変更取消後の)利用料金 円=過誤納額 円	
集会所使用欄	受付印 
受領印 	申込確認
<input type="checkbox"/> 振り込み <input type="checkbox"/> 現金	協議会会長印 
	取扱者印 

市政報告会(19-21)

2018. 2. 17
日本共産党芦屋市議会議員団

- はじめに
 - ・臨時議会を振り返って

- 議案・・・各議員から説明
 - ・建設公営企業常任委員会(ひろせ)

 - ・民生文教常任委員会(平野)

 - ・総務常任委員会(森)

- 予算案関係
 - ・新年度予算概要(平野)

 - ・予算に反映した市民要望(森)

 - ・施政方針と総括質問(ひろせ)

- その他
 - ・所管事務調査から

- ご意見、ご要望、ご提案について

ご参加ありがとうございました。